

# 吹奏楽部



## 部長 T さんインタビュー

### 活動内容

日々の基礎練習(ロングトーンや半音階など)、東信大会壮行会(選手を応援する気持ちを込めて)、夏の吹奏楽コンクールに向けての合奏練習、地域、大星祭、病院祭や三中コンサートでの演奏。そして冬のアンサンブルコンテスト(指揮者なしの少人数で演奏するコンテスト)です。



### 特徴や雰囲気

私たちは「One Heart 伝われ私たちの想い～限界を越えろ～」を目標に夏のコンクールに向けては東海大会出場を目標に日々活動しています。そのために、顧問の先生をはじめ毎回の練習を有意義な時間としています。先輩後輩関係なく仲良くしていますがちゃんと呼び名などを工夫し挨拶もはっきり大きくしています。



### 目標と意気込み

夏のコンクールでは部全体が納得いく演奏し県代表として東海大会に出場することを目標にしています。大星祭や地域での演奏は聴いている人をひきつけて会場中が笑顔あふれる場所になれば良いなと願っています。部員一人一人が心から楽しめる環境を大切にしています。



## やりがいを感じる瞬間

やりがいを感じる瞬間は聴いている人たちが曲にのってくれたり何度も練習したところが上手く吹けたときなどです。他にも、顧問の先生や外部指導の先生にこだわったソロを褒められたときやいい結果をコンクールでもらったときに、やりがいを感じます。

また、先輩や聞いてくれた人に拍手をもらったときや

「演奏凄かったよ」と言ってくれるときに演奏してよかったと感じます。



## 思い出のエピソード

思い出に残っているのは、吹奏楽部でやる最後の三中コンサートの醍醐味である恋バナです。ここで部員の恋愛事情を聞いたり言ったりして盛り上がっています。また、このコンサートではポップスを演奏したり十八番である「宝島」をダンス付きでやっていて会場が笑顔であふれて印象的です。



## メンバーや後輩へのメッセージ

吹奏楽の世界は厳しいときもあるし楽しい時もあるから、しっかりとメリハリをつけてください。一人一人の吹き方で全体の音が変わってくるから、自分の作りたい音楽をもって演奏していきましょう。みんなはやればできると思うから意識を高めて日々の練習に取り組んでいこう。



## 顧問の先生よりメッセージ

仲間と心を合わせて、自分たちの音楽を楽しんでいこう！